

# 腎障害 進行・悪化の早期判別に!

保険点数  
**210**点

糖尿病や慢性腎臓病が深刻化する前に**L-FABP**の測定を!!

L-FABP kun



L-FABP (Liver-type Fatty Acid Binding Protein) は、腎臓の近位尿細管に存在する脂肪酸結合蛋白です。腎障害が進行する前の尿細管周囲の虚血や酸化ストレスによって尿中に排出されます。

腎機能正常 (健康時)



元気いっぱい

Kidney-chan

尿細管周囲の虚血や酸化ストレスの亢進によりL-FABPが排泄され始める。



最近ちょっと疲れてるのかな?

糸球体での過剰ろ過やろ過機能の破綻によりアルブミンが排泄され始める。



やっぱり調子悪いみたい

L-FABPはさらに多く排泄されます

腎機能破綻 (透析等)



もーだめ

# 進行リスクの早期判別に有用

## 微量アルブミン尿期における糖尿病性腎症が進行した割合

**対象** 2型糖尿病患者104例

**方法** 上記症例に対し、4年間追跡を行った。

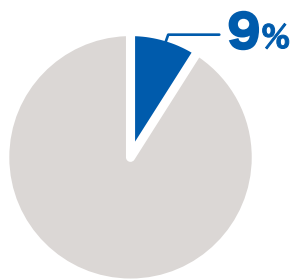
※腎症の進行とは尿中アルブミンの増加、末期腎不全への移行、および血液透析の導入を意味する。



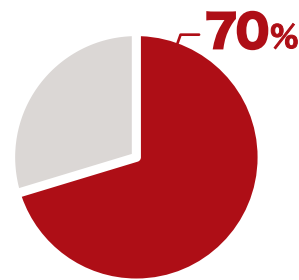
尿中微量アルブミン >30mg/gCr

同じ微量アルブミン尿期でも、L-FABPが高値の方が約7倍、腎症の進行リスクが高いんだね。

尿中L-FABP <8.4 μg/gCr



尿中L-FABP >8.4 μg/gCr



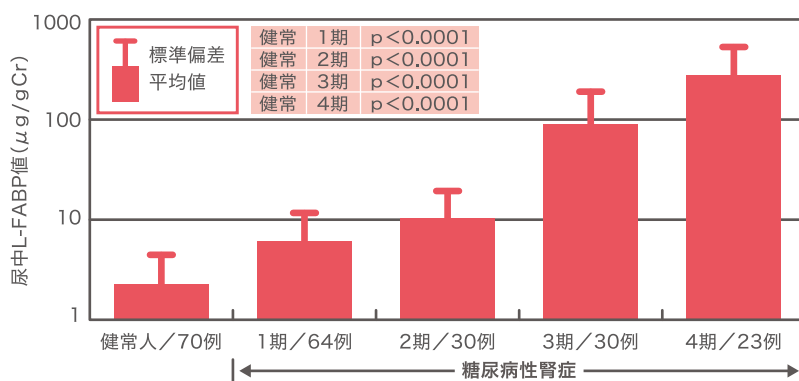
(製造販売元データ)

# 病期ごとの腎機能のモニタリングに

## 病期ごとの尿中L-FABP値 (μg/gCr)

**対象** 糖尿病性腎症患者147例

**方法** 尿中L-FABP値を健常人と病期により層別して平均及び標準偏差を算出した。



(製造販売元データ)

## Q 算定上の留意事項は？

**A** 原則として3月に1回に限り算定  
ただし、医学的な必要からそれ以上算定する場合には、その詳細な理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載してください。

## Q 対象疾患は？

**A** 糖尿病、糸球体腎炎、慢性腎臓病 (CKD) の疑い、またAKI (急性腎障害) にもお使いいただけます。

より詳しくはこちらから



## 保険収載情報

**測定項目名** ヒトL型脂肪酸結合蛋白 (L-FABP) (尿)

**実施料** D001 尿中特殊物質定性定量検査 13L型脂肪酸結合蛋白 (L-FABP) (尿) 210点

**判断料** D026 検体検査判断料 1尿・糞便等検査判断料 34点

【製造販売元】

シミツクホールディングス株式会社

L-FABP事業部：〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング  
TEL：03-6779-8017 / FAX：03-3830-5455  
URL：http://www.fabp.jp E-mail：l-fabp@cmic.co.jp